

ほくと探訪

北杜市内の寺院や神社に置かれている「味噌なめ地蔵」を紹介します。

味噌なめ地蔵は、地蔵によって様々な云われがあります。中でも須玉町若神子にある正覚寺のお地藏様は、かつては長野県の川中島にあったと言われていました。

その昔、川中島合戦の時に、武田信玄がこのお地藏様を甲州に移そうと縄を巻きつけ引いてきましたが、正覚寺の前までくるとどんなに引っ張ろうとも動かなくなってしまい、やむを得ずこの場所に安置したという伝説が残っています。背中には、引きずられた時についた縄の跡が今も残っていてその時の様子が目に浮かぶようです。

また、いつの頃からか、自分の体の悪い部分と同じ部分に味噌を塗り祈願すると良



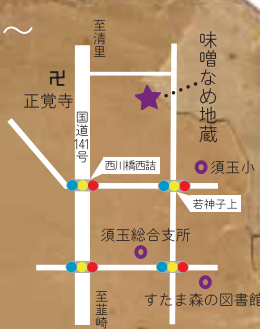
至るところに味噌が塗られている



味噌なめ地蔵

～北杜市の伝説とその舞台～ 「味噌なめ地蔵」

くなると伝えられ、味噌なめ地蔵とよばれるようになったそうです。今でも参拝に訪れる人々によってお地藏様の顔や体にはたっぷり味噌が塗られています。



参考資料

『ふるさとやまなしの民話』 山梨県連合婦人会/編
『こぶちさわ昔ばなし』 小淵沢町教育委員会/編

8図書館めぐり

むかわ図書館

4月1日
OPEN!

市内8図書館の特色や所蔵図書の特徴を1館ずつ紹介

むかわ図書館は、これまで武川教育福祉センター内にありましたが、地域住民の憩いの場として新設される甲斐駒センターせせらぎ内に移り、平成25年4月にオープンすることになりました。武川町は県内随一の米所で「武川米」の産地であり、樹齢2000年の天然記念物

「山高神代桜」があることから、米と桜の資料収集に力を入れています。ボランティア団体「むかわ図書館活性化会議」によるイベントも大好評です。これからも地域の皆様のお役に立てる情報発信の場、交流の場として利用していただけるよう努めてまいります。



甲斐駒センターせせらぎ

やまね便りにひとこと！

今年度から大幅にリニューアルした「やまね便り」に、みなさんからのいただいたご意見・ご感想の一部を紹介します！！

カラフルで紙面がとても見やすいです。毎月テーマを設けて構成されているので楽しみにしています。利用者の声も反映されているのが情報誌としてすばらしいと感じています。8図書館めぐりも楽しみです！
(50代女性)

今年度からカラフルになって良いと思う。文字をもう少し大きくしてシニアにも読みやすくしてください。
(60代男性) 他多数

カラーで見やすく、“ほくとてくてく探訪”など地域の情報は楽しいです。新刊の発表や感想も掲載されると良いかと思えます。
(40代女性)

カラーになり、内容も豊富になり、毎回楽しく読ませてもらっています。“ほくと探訪”は地域を知る手がかりになっています。“レファレンス事例”などは生活に密着した内容などを取り上げてもらうと、もっと図書館が身近になると思います。
(50代女性)

やまね便りが図書館の冊子だということを初めて知りました。本の舞台の紹介などをしてもらえたらうれしいです。
(30代女性)

小さな子どもがいるので、絵本の紹介部分が好きです。季節にあった絵本の紹介もあると嬉しいです。どの図書館に行けばあるのかが分かりやすく助かります。
(30代女性)

みなさんの声を活かし、よりよい紙面づくりをしていきたいと思えます！！

編集後記

いよいよ4月1日には、むかわ図書館が移転を新たにオープンします。また6月には新しい図書館システムも導入も予定されており、郷土資料館の図書資料も貸し出しができるように準備を進めています。さらに充実する北杜市図書館をどうぞご利用ください。(ま)



やまね便り

第45号



特集

読んでおきたい
読ませてあげたい
ブックナビ

ほくとてくてく探訪
～北杜の伝説とその舞台～

8図書館紹介～むかわ図書館～

やまね便りにひとこと！

読んでおきたい、読ませてあげたいブックナビ



視野を広げて
世界を見渡そう!
『137億年の物語』
クリストファー・ロイド著
文芸春秋
(所蔵館: 須)



まだまだ知らない
山梨県のあれこれを紹介
『山梨県謎解き散歩』
萩原三雄/編著
新人物往来社
(所蔵館: 長・白)



豊かな「漢字」の成り立ちと
深い世界観を知る一冊
『神さまがくれた漢字たち』
白川静/監修
山本史也/著
理論社
(所蔵館: 須・高)



ふわふわカラキラ!
さわって楽しむ!
『まっしろいゆきをよくみてごらん』
はやしえみり/作 主婦の友社
(所蔵館: 須)



リズムカルなことばの響きや
数も楽しめる!
『なーらんだ』
三浦太郎/作・絵
こくま社
(所蔵館: 須・長)



赤ちゃんの興味を誘う
文字のない知識絵本
『あそび』
ヘレン・オクセバリー/作
文化出版局
(所蔵館: 明・高・長・小・白・武)



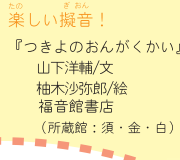
舞台は中学の合唱部
『手紙〜拝啓十五の君へ〜』を
モチーフに描かれた青春ストーリー
『くちびるに歌を』
中田永一/著
小学館 (所蔵館: 小・白)



いとこのお兄さんが
教えてくれた大切なことは…
『リズム』
森絵都/著
講談社
(所蔵館: 高・長・金・小・白)



小学生が避難所で新聞作り
ルールは一つ、暗い話は書かない
『宮城県気仙沼発! ファイト新聞』
ファイト新聞社/著
河出書房新社
(所蔵館: 長・武)



『つきよのおんがくかい』
山下洋輔/文
柚木沙弥郎/絵
福音館書店
(所蔵館: 須・金・白)



たまごが
いろいろなものに変身!
『いろいろたまご』
やまおかひかる/作 くもん出版
(所蔵館: 須・高・金)



なかよく遊ぶ
動物の親子がほほえましい
『なにをしているの?』
わたなべ あきお/作
佼成社出版
(所蔵館: 武)



ママとこどもの幸せな時間
『ママだいすき』
まどみちお/文 ましませつこ/絵
こくま社
(所蔵館: 明・須・高・金・小・武)



悩みを乗り越えたい
あなたへ
『おなやみジュース』
今丈ヒロ子/著
講談社
(所蔵館: 明・長)

どんな命にも
真摯に向き合う獣医
『珍獣病院』
田向健一/著
講談社
(所蔵館: 金)



中学生
高校生
勉強や遊び、恋に友情…
といういろいろ忙しいあなた。
これから大人になるまでにたくさんの
経験をjして大いに青春を謳歌してほしい
と思います。
教科書や授業にはでてこない魅力ある
本にたくさん出合ってくださいね。

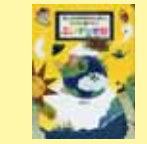
0~3歳



赤ちゃんは、絵本が大好き。
カラフルでわかりやすい絵
柄の絵本や、動物、乗り物、
昆虫など身近にあるものの絵本を読んであげ
てみてはいかがでしょう?
赤ちゃんトスキンシップをとりながら豊かな
時間を過ごしてください。



どうぶつたちの
しあわせそうな
「ねんね」がいっぱい!
『ねんね』
さえくさひろこ/文
アリス館
(所蔵館: 明・須・高・金・白・武)



人間に化けた狐が体験する
日本の歴史物語
『白狐魔記 源平の風』
斎藤洋/作 高島純/画
偕成社
(所蔵館: 明・須・高)



「北杜市の小動物」ヤマメ
じっくり観察してみよう
『ヤマメさん お山にかえるまで』
西村豊/写真・文
アリス館 (所蔵館: 高・武)

知ってびっくり!
不思議発見!
『子どもに教えない
ふしぎのお話365』
篠原菊紀/監修
永岡書店
(所蔵館: 須)



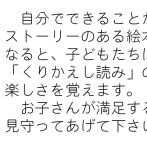
見れば見るほどおもしろい
『しごとば』をのそいでみよう!
『しごとば』
鈴木のりたけ/著
プロズン社
(所蔵館: 高・長・金・小)



これが折れたら人気者!
『人気キャラクター
いっぴいのおりがみ』
金杉登喜子/著
ブティック社
(所蔵館: 金)



ピカッ…
『8月6日のこと』
中川ひろるたか/文
長谷川義文/絵
ハモニカブックス
(所蔵館: 高・武)



自分でできることが増えていくのがこの時期。
ストーリーのある絵本が読めるように
なると、子どもたちは
「くりかえし読み」の
楽しさを覚えます。
お子さんが満足するまで
見守ってあげて下さいね。



『そうさんのおとしあな』
高島純/作
ポプラ社
(所蔵館: 明・武)



『へびのクリクター』
ドミー・ウングラー/作
文化出版局
(所蔵館: 明・高・長・金・小・武)



『よもぎだんご』
さとうわきこ/作
福音館書店
(所蔵館: 明・須・高・長・小・白・武)



『八方にらみねこ』
武田英子/文 清水耕蔵/絵
講談社
(所蔵館: 高・金・武)



誰もいない理科室で
いろんな道具たちが…!
『理科室の日曜日』
村上しいこ/作
田中六大/絵
講談社
(所蔵館: 金・白)



家族にとって
『自分』ってどんな存在?
『わたしはだいいじなたからもの』
カール・ノラック/著
ほるぶ出版
(所蔵館: 明・須・高・金・小・白・武)



『たべてあげる』
ふくべあきひろ/文
おおのこうへい/絵
教育画劇
(所蔵館: 金・小)



『ベコベコざかなのおなかの中は?』
しかけも楽しいゆかいな絵本
『ベコベコざかな』
菅野由貴子/著
岩崎書店 (所蔵館: 須・高)



『もうすぐおにいちやん』
大友のり子/作
大友康夫/絵
童心社
(所蔵館: 須・小)



『がまんって』
かがかいひろし/作・絵
教育画劇
(所蔵館: 須・長)